ぐんま緑の県民基金 市町村提案型事業

令和3年度開始事業·令和5年度評価 調査集約書

荒廃した里山・平地林の整備

評価箇所数	項目	Α	В	О	未回答
60	内訳	65	4		
69	構成比%	94%	6%	0%	0%

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	20年8年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	Ⅱ —1	効果	II —2	2効果	判定
	計画钳方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未应力	/細々区分	亚本 亚	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	前-里-9	前橋市	里山·平地林	管理	新規	松枯れ林地再生事業	NPO法人赤城自然塾	森林の持つ公益的機能(保健・保養機能)を高めることを目 的とした管理。	128,822	75,000	16	16	10	10	10	10	36
	 前橋市一里山-R5-1	R4	前-里-9	前橋市	里山·平地林	管理	継続		特定非営利活動法人 赤城自然塾	森林の持つ公益的機能(保険・保養機能)を高めるための管理作業の実施	147,225	75,000	15	Α	10	Α	10	В	Α
'	削橋巾一里山一尺5一	成果	当初の計画	iである0.5ha	の松枯れ林地を	整備することができた。	•												
		課題	獣害対策が	課題である。															

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	公坐 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙJ	ミ績	п —	1効果	п —	2効果	判定 ①+②+③
	計画供与	年度	番号	רוו וייין די	争未应力	/細々区分	亚 本沙比	事 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	渋-里-2	渋川市	里山·平地林	管理	新規	緑で包む里山整備事業(棚下地区)	棚下自治会	棚下不動の滝を通年集客できる観光場所にするため、滝まで行ける遊歩道及び森林の整備を行い、市民及び観光客の休養の場としての機能を持つ森林として維持管理を目的とした除草作業等をする。	26,000	26,000	13	14	0	8	14	14	36
2	渋川市一里山-R5-1	R4	渋-里-2	渋川市	里山·平地林	管理	継続	緑で包む里山整備事業(棚下地区)	棚下白込合	棚下不動の滝を通年集客できる観光場所にするため、滝まで行ける遊歩道及び森林の整備を行い、市民及び観光客の休養の場としての機能を持つ森林として維持管理を目的とした除草作業等をする	23,000	23,000	14	В	o	А	14	А	А
		成果	今年度から	自治会として	取り組みを開始。	夏で雑草が伸びた状	況で実施	をし、観光地としての棚下不動の滝遊歩道の整	備が実施できた。										
		課題	地域住民を	一斉に集め、	補助金申請に必	要な資料を確保するた	∸めの手	続きハードルが高い。											

	評価番号	事業	7mF	計画 番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費(円)	県補助金	ΙŞ	 長績	п —	1効果	п —	2効果	判定 ①+②+③
	計圖實方	年度	Ę	番号	בר ניף ושיווי	争亲区刀	/細々区分	市 全市9℃	学 未有	活動団体の名称	事未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	삩	高-里-17	高崎市	里山·平地林	管理	新規	茶臼山周辺森林整備(管理)	考楽会	刈り払い等を適切に行い、茶臼山周辺の管理を行う。	79,918	70,000	20	20	10	10	٥	9	39
	京林士 田山 Dr. 4		高	高-里-26	高崎市	里山·平地林	管理	継続	茶臼山周辺森林整備(管理)	考楽会	刈り払い等を適切に行い、茶臼山周辺の管理を行う	74,080	70,000	20	Α	10	Α	9	В	Α
3	高崎市一里山-R5-1	成界	地:	域の住民を	中心に誠意	意的に取り組み鏨	隆備が進んだ。								•		•	-	•	
		課匙	高高	齢化が進み	+、管理の後	後継者の確保が国	困難である。													

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	ミ績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
	可顺曲与	年度	番号	111111111111111111111111111111111111111	事 來區力	/ 細々区分	THE HOL	7 7 1	活動団体の名称	于 术M.女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	高-里-19	高崎市	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山林整備事業	高崎市	鳥獣害対策を目的とし、野生鳥獣の住処や隠れ場となっている整備されていない森林の伐採・整備。	189,200	189,000	18	19		10		9	38
		R4	高-里-28	高崎市	里山·平地林	管理	継続	R3里山林整備事業(管理)	乗附保安林管理団体	里山林の伐採跡地について、継続的に刈り払い等を行うことで、公益的機能の維持を図る	18,893	18,000	20	_	10		9	D	۸
4	高崎市-里山-R5-2	R4	高-里-8	高崎市	里山·平地林	苗木·資材購入	継続	R3里山林整備事業(植栽)	乗附保安林管理団体	整備した里山林跡地のうち天然更新が期待できない箇所へ植栽を行うことで、森林機能の回復・保全を行う	29,000	29,000	20	A		^		В	
		成果	安心·安全 ⁷	な生活環境が	確保でき、近隣	住民から好評を得ている)。									•			
		課題	管理団体に	おける管理が	が継続できるかか	「課題となる。													

	評価番号	事業	計画番号	士 町++ <i>々</i>	東娄 反八	事業細区分	⋞ ⊯ ⋞ 士	古坐力	事業実施者もしくは	*** *********************************	事業費	県補助金	I 実	経績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
	計Ш番号	年度	番号	市町村名	事業区分	/細々区分	杯 杯	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	高-里-20	高崎市	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山林整備事業	高崎市	鳥獣害対策を目的とし、野生鳥獣の住処や隠れ場となっている整備されていない森林の伐採・整備。	1,768,800	1,768,000	18	16	10	10	0	9	35
	高崎市-里山-R5-3	R4	高-里-22	高崎市	里山·平地林	管理	継続	H30,R1,2,3里山元気再生事業,R3里山林整備事業(管理)		竹林・里山林の伐採跡地について、継続的に刈り払い等を行うことで、公益的機能の維持を図る	354,565	345,000	14	Α	10	Α	9	В	Α
3	同啊Ⅱ—至田—12—2	成果	安心・安全な	生活環境が	確保でき、近隣	住民から好評を得ている			•				•						
		課題	会員の高齢	化等に伴い、	持続的な体制で	づくりが必要となる。													

	評価番号	事業	計画	호마 # 4	事業区分	事業細区分	幻坐公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 身	ミ績	11 —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	רון ויייוו בין לבי	争未经力	/細々区分	不 生 形化	争未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	高-里-21	高崎市	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	里山林整備事業		鳥獣害対策を目的とし、野生鳥獣の住処や隠れ場となっている整備されていない竹林の伐採・整備。	1,303,500	1,043,000	18	19	10	10	0	9	38
6	高崎市一里山-R5-4	R4	高-里-32	高崎市	里山·平地林	管理	新規	R3竹林整備事業(管理)	東善寺護持会	竹林の全伐跡地のうち天然更新が期待できない箇所へ植栽 を行うことで、森林の機能回復・保全を図る	12,400	12,000	20	Α	10	Α	9	В	А
0	同啊川 王田 八0 4	成果	安心·安全	は生活環境が	確保でき、近隣	住民から好評を得ている	١.												
		課題	無償で作業	をする人材は	は減少していくと	 考えられ、山林は荒廃し ⁻	ていくた	とめ、作業賃金、日当についても補助の対象とし	てほしい。										

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	继結	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費(円)	県補助金	I美	彩積	п —	1効果	п —	2効果	判定
	可順番 ク	年度	番号			/細々区分	神经小儿		活動団体の名称	尹未恢交	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	高-里-22	高崎市	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	里山林整備事業	高崎市	鳥獣害対策を目的とし、野生鳥獣の住処や隠れ場となっている整備されていない森林の伐採・整備。	7,244,600	5,825,000	18	19	10	10	0	9	38
	高崎市-里山-R5-5	R4	高-里-31	高崎市	里山·平地林	管理	新規	R3竹林整備事業(管理)	竹林を片付け隊	竹林の全伐跡地のうち天然更新が期待できない箇所へ植栽 を行うことで、森林の機能回復・保全を図る	60,163	58,000	20	Α	10	Α	9	В	Α
'	高崎田一重田一代3一5	成果	安心・安全な	生活環境が	確保でき、近隣	住民から好評を得ている	Ò.												
		課題	高齢化が進	んでいるが、	作業地が急傾斜	料地のため、作業の安全	を気に	かけている。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I美	₹ 績	II — 1	効果	II —2	2効果	判定
	計Ш實方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未应力	/細々区分	市 全市党	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	安-里-1	安中市	里山·平地林	整備/竹林全伐	新規	郷原名山地区竹林整備事業	名山美化活動	野生鳥獣被害対策のための竹林の伐採。	719,925	670,000	14	14	7	7	10	10	31
	安中市一里山一R5-1	R4	安-里-5	安中市	里山·平地林	管理	継続	郷原名山地区竹林整備事業	名山美化活動	野生鳥獣被害対策及び森林機能維持ための刈り払いを行う	68,190	65,000	14	В	,	В	10	В	В
8	女中市一重田一代5一1	成果	団体の会員	数が多く、事	業を安定して行	うことができた。													
		課題	竹林面積が	大きいため、	管理を長期的に	実施していけるような体	は制づく	りが必要である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙJ	ミ績	11 —	1効果	II —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	בי ניי ושווו	争未应力	/細々区分	市 本 市 が に	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	安-里-11	安中市	里山·平地林	整備/竹林全伐	新規	後閑城址竹林整備事業	後閑の未来を考える会	後閑城址公園周辺の竹林整備。	112,782	100,000	16	16	7	7	10	10	33
0	安中市-里山-R5-2	_												Α	,	В	10	В	Α
9	女中们一重出一亿5-2	成果	荒廃した竹	林が整備され	良好な状態とな	った。													
		課題	事業地の個	頁斜が急である	るため作業効率を	が悪くなってしまう。													

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	幻 学 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	Ⅱ —1	効果	II — 2	2効果	判定
	計圖番号	年度	番号	ברניף ושנוו	争未达力	/細々区分	和 本	争禾石	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	安-里-13	安中市	里山·平地林	整備/竹林全伐	新規	上人見城址竹林整備事業②	上人見区	鳥獣害対策を目的とした竹林の整備。	245,457	220,000	12	14	7	7	10	10	31
4.0		R4	安-里-14	安中市	里山·平地林	管理	継続	上人見城址竹林整備事業②	上人見区	野生鳥獣被害対策ための刈り払い。	23,449	22,000	15	В	,	В	10	В	В
10	安中市一里山一R5-3	成果	荒廃した竹村	木が整備され	良好な状態とな	った。	-		•				•	-					
		課題	管理を長期に	的に実施して	いけるような体質	制づくりが必要である。													

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	刻坐玄主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	ミ績	11 —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	בי ניף נש נווו	争未应力	/細々区分	不 全 形化	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	藤-里-1	7 藤岡市	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	法久森林保全事業		集落への進入路沿線の森林を整備し、雪害等による道路の 不通や停電の回避、景観の保全に資する。	3,124,000	1,628,000	20	16	10	10	15	15	41
4.	### ### PF 4	R4	藤-里-1	藤岡市	里山·平地林	管理	継続	法久森林保全事業	法久自治会	集落への進入路沿線の整備した森林の刈り払いを行い、雪 害等による道路の不通や停電の回避、景観の保全に資する	22,303	22,000	12	Α	10	Α	10	Α	Α
	藤岡市一里山-R5-1	成果	困難地整	備において、管	理団体と綿密に	話し合いながら精力的に	こ進め	5nts.						•		•			
		課題	現場を管理	里する団体構成	成員の高齢化に	より、作業が困難になっ [・]	てきてし	いる。困難地の場所によっては、東京電力やNT	Tの積極的な協力が必要										

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	《 唑 《 士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	Ⅱ -1	効果	Ⅱ —2	2効果	判定
	計逥番号	年度	番号	印刷利石	争未经万	/ 細々区分	松 初	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	藤−里−18	藤岡市	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 間伐	新規	小平公園周辺整備事業	藤岡市(農林課)	小平公園周辺の竹林を整備し、景観の保全等を図る。	660,000	660,000	20	19	10	10	15	15	44
47	藤岡市一里山一R5-2	R4	藤−里−18	藤岡市	里山·平地林	管理	継続	小平公園周辺整備事業	姥神社氏子の会	小平公園周辺景観の保全を図るため刈り払いを行う	32,292	32,000	18	Α	10	Α	13	Α	А
14	藤岡田一重田一R5-2	成果	困難地整備	情において、管	理団体と綿密に	- 二話し合いながら精力的!	こ進め	られた。						•					
		課題	現場を管理	!する団体構成	找員の高齢化に	より、作業が困難になって	てきてし	いる。困難地の場所によっては、東京電力やNT ^T	Tの積極的な協力が必要										

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	経 績	Ⅱ -1	効果	II —2	2効果	判定
	計逥併与	年度	番号			/細々区分	44E 496		活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	藤-里-19	藤岡市	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	神田里山保全事業	藤岡市(農林課)	神田地内の里山を整備し、景観の保全等を図る。	979,000	501,000	20	20	10	10	15	15	45
4.0	### ### PF 0	R4	藤-里-19	藤岡市	里山·平地林	管理	継続	神田里山保全事業	美九里遺族会	神田地内の景観の保全等を図るため刈り払いを行う	4,224	4,000	20	Α	10	Α	13	Α	Α
1.	藤岡市一里山-R5-3	成果	慰霊碑と周	辺の森林の	環境整備及び、現	環境保全が計画的に実施	きででき	きた。											
		課題	団体の高齢	合化が著しく、	数年後には会と	しての存続が難しくなる。	ことが-	予想される。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公 以公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙŞ	尾 績	п —	1効果	п –	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号			/細々区分	不 全 形定		活動団体の名称	事未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	神-里-16	神流町	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	生利地区森林伐採事業	神流町	森林整備により、地域の環境改善及び倒木被害の防止を図る。	128,400	71,000	12	12	7	7	10	10	29
		R4	神-里-12	神流町	里山·平地林	管理	継続	生利地区森林管理事業		伐採後の刈り払いを行い、森林の公益的機能の維持・強化、 地域の安心・安全な環境を確保・維持する。	2,000	2,000	12	В	,	В	10	В	В
*	神流町-里山-R5-1	成果	当初計画の	目的を予算の	の範囲内で達成	することができた。													
		課題	事業地や隣	接地権者との	の調整など町の	負担が大きい。													

	517 JE 247 E	事業	計画	+ m++ 42	東米尼八	事業細区分	6 1Ψ 6 ±	市业力	事業実施者もしくは	表类似	事業費	県補助金	I 身	ミ績	Ⅱ —1	効果	II —:	2効果	判定
	評価番号	年度	計画 番号	市町村名	事業区分	/細々区分	桦机	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	上-里-5	上野村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	上野村里山景観整備事業	上野村	森林整備を行い、獣害防止と里山の景観美化を図る。	350,000	350,000	12	12	6	6	9	9	27
1.	上野村一里山-R5-1	R4	上-里-4	上野村	里山·平地林	管理	継続	上野村里山景観整備事業		地域住民による森林の刈り払いを行い、獣害防止と里山の 景観美化を図る	70,000	35,000	12	В		В		В	В
		成果	事業の実施	により景観か	で改善された。											-			
		課題	管理事業を	継続していく	必要があるが、	地域の森林整備の担い	手が不	足しており、今後の活動の継続が困難になる。	可能性がある。										

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	20年25年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	淫績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
	計画番号	年度	番号	ריף ניים נווו	争未应力	/細々区分	<u>ጥ</u> ድ	学 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	富-里-1	富岡市	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐·竹林間伐	新規	市町村提案型事業		野生獣害対策及び景観改善、地域の安全安心確保を目的と した竹林整備。	8,541,000	8,541,000	20	20	0	8	11	11	39
4.0	富岡市一里山一R5-1	R4	富-里-7	富岡市	里山·平地林	管理	継続	市町村提案型事業		伐採後の刈り払いを行い景観及び、地域の安心・安全な環 境を確保・維持する。	149,075	149,000	20	Α	0	Α	"	Α	Α
10		成果	コストを抑え	、管理体制	を整えて事業がき	宅了できた。										•			
		課題	高齢化した	管理団体もあ	らり、団体及び管	理体制を継続しいくこと	が課題	である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	《 座 《 士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	Ⅱ -1	効果	II —:	2効果	判定
	計価母号	年度	番号	印刷剂石		/細々区分	和本市冗		活動団体の名称	争未恢安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1)+2)+3
		R3	富-里-2	富岡市	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	市町村提案型事業		野生獣害対策及び景観改善、地域の安全安心確保を目的と した竹林整備。	3,339,000	3,339,000	20	20	0	8	11	11	39
4-	富岡市一里山一R5-2	R4	富-里-8	富岡市	里山·平地林	管理	継続	市町村提案型事業		伐採後の刈り払いを行い景観及び、地域の安心・安全な環 境を確保・維持する。	52,214	52,000	20	Α	0	Α	=	Α	Α
17	■ 当闸山一王川一K3-Z	成果	コストを抑え	、管理(実施)体制を整えて	事業が完了できた。	-				•			•					
		課題	高齢化した領	管理団体もあ	5り、団体及び管	理体制を継続しいくこと	が課題	である。											

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	如火车	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	II — 1	効果	п — 2	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未应力	/細々区分	市 全市党	事 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	富-里-3	富岡市	里山·平地林	整備/竹林全伐	新規	市町村提案型事業	富岡市シニア先遣隊	地域の団体による野生獣害対策、景観維持、安全安心な生活環境づくりを目的とした竹林整備。	1,324,661	1,270,000	20	20	0	8	11	11	39
11		R4	富-里-9	富岡市	里山·平地林	管理	継続	市町村提案型事業		伐採後の刈り払いを行い景観及び、地域の安心・安全な環 境を確保・維持する。	1,189,565	1,188,000	20	Α	0	Α	"	Α	Α
13	富岡市一里山一R5-3	成果	コストを抑え	、管理(実施	〕)体制を整えて事	事業が完了できた。													
		課題	高齢化した	管理団体もあ	5り、団体及び管:	理体制を継続しいくこと	が課題	である。											

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	€績	I −1	効果	п —:	2効果	判定
		計画供与	年度	番号	רון ויייוו בן רב	争未应力	/細々区分	市企 刊 记	争未有	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	下-里-27	下仁田町	里山·平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	上小坂(足倉)森林整備	下仁田町	自然災害、有害鳥獣対策、景観問題の改善を目的とした森 林整備	2,860,000	849,000	18	18		8	10	10	36
		□田町一里山一R5-1	R4	下-里-26	下仁田町	里山·平地林	管理	継続	上小坂(足倉)森林整備	上小坂区自治会	伐採後の刈り払いを行い、獣害防止、景観維持を図る	368,685	57,000	18	Α	•	Α	10	В	Α
'	7 11_	_田町一里田一代5一1	成果	道路沿いの	日照、景観が	が改善された。														
			課題	管理体制の	継続が課題	である。														

		評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	20年25年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
		計画钳方	年度	番号	ריף וייינוי 🗗	争未经力	/細々区分	<u>ጥ</u> ተንር	尹禾仁	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	下-里-28	下仁田町	里山·平地林	困難地整備支援/森林 全伐·竹林全伐	新規	馬山(石渕①)森林整備	下仁田町	自然災害、有害鳥獣対策、景観問題の改善を目的とした森 林整備。	8,129,000	4,073,000	18	18	0	8	10	10	36
2	0	下仁田町一里山一R5-2	R4	下-里-27	下仁田町	里山·平地林	管理	継続	馬山(石渕①)森林整備	石渕森林管理組合	伐採後の刈り払いを行い、獣害防止、景観維持を図る	468,860	78,000	18	Α	0	Α	10	В	Α
2		1. 一田町一里田一12-2	成果	道路沿いの	日照、景観か	で改善された。									·					
			課題	管理体制の	継続が課題で	である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	ミ績	11 —	1効果	п —:	2効果	判定
	計画番号	年度	番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 争采应力	/細々区分	亚 本沙C	尹禾石	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	下-里-	29 下仁田田	里山·平地林	困難地整備支援/森林 全伐·竹林全伐	新規	馬山(細萱②)森林整備	下仁田町	自然災害、有害鳥獣対策、景観問題の改善を目的とした森 林整備。	2,442,000	1,537,000	18	18	0	8	10	10	36
	下仁田町一里山一R5-3	R4	下-里-	28 下仁田町	里山·平地林	管理	継続	馬山(細萱②)森林整備	蒔田区自治会	伐採後の刈り払いを行い、獣害防止、景観維持を図る	199,918	45,000	18	Α	0	Α	10	В	А
2	▶□田町一重田 — K3 — 3		道路沿し	の日照、景観	が改善された。									•	•	•			
		課題	管理体制	の継続が課	夏である 。														

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	製稿	Ⅱ —1	効果	Ⅱ —2	2効果	判定
		计测量与	年度	番号	1) III II 73 73	争未达力	/細々区分	ጥድ ትንር	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	下-里-30	下仁田町	里山·平地林	困難地整備支援/森林 全伐·竹林全伐	新規	西野牧(萱倉)森林整備	下仁田町	自然災害、有害鳥獣対策、景観問題の改善を目的とした森 林整備	1,276,000	564,000	18	18	Q	8	10	10	36
	2 -	下仁田町-里山-R5-4	R4	下-里-29	下仁田町	里山·平地林	管理	継続	西野牧(萱倉)森林整備	矢川区自治会	伐採後の刈り払いを行い、獣害防止、景観維持を図る	101,398	15,000	18	Α	0	Α	10	В	А
2	2		成果	道路沿いの	日照、景観か	で改善された。		-					•							
			課題	管理体制の	継続が課題	である。														

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 身	€績	11 —	1効果	п —	2効果	判定
	計画實方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未应力	/細々区分	和企 形定	争未有	活動団体の名称	事 来似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
23	甘楽町一里山-R5-1	R3	廿-里-9	甘楽町	里山·平地林	困難地整備支援/竹材 全伐	新規	紅葉山北東通学路竹林整備	甘楽町	事業実施所在地は、山林の北側の斜面の隣接道路が主に 生徒の通学路として周辺住民の生活用道路となっている。山 林が荒廃していることにより、野生鳥獣の住処及び潜伏場所 となっている。さらに、山林の影響により日照が妨げられるた め、路面が凍結しやすい状況である。そのため、山林を伐倒 し、安全確保と環境整備を図りたい。	3,102,000	3,102,000	20	20	9	9	11	11	40
2.	日来叫一至山一代3一1	R4	甘-里-3	甘楽町	里山·平地林	管理	継続		甘楽町行政連絡区 第6区	伐採後の刈り払いを行い適正な道路の安全確保と環境整備 を図る	59,072	48,000	20	Α		Α		А	Α
		成果	道路沿いの	刈り払いによ	り、日照改善、	歩道の安全確保ができ	<i>t</i> =。												
		課題	継続した管	理と周辺の整	発備が課題である	5 .													

	評価番も	므	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I美	₹績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
	計測省	75	年度	番号	רון וייי וויי ב	争未应力	/細々区分	亚本 亚	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	甘-里-10	甘楽町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	林道草喰八丁河原線竹林整備	甘楽町	事業実施所在地は、山林の北側の斜面の隣接道路が主に生徒の通学路として周辺住民の生活用道路となっている。山林が荒廃していることにより、野生鳥獣の住処及び潜伏場所となっている。さらに、山林の影響により日照が妨げられるため、路面が凍結しやすい状況である。そのため、山林を伐倒し、安全確保と環境整備を図りたい。	1,628,000	1,628,000	20	20	9	9	11	11	40
2	4 甘楽町一里山	I-R5-2	R4	甘-里-4	甘楽町	里山·平地林	管理	継続		甘楽町行政連絡区 第24区	伐採後の刈り払いを行い適正な道路の安全確保と環境整備 を図る	39,000	25,000	20	Α		Α		Α	Α
		成果	道路沿いの	刈り払いによ	り、日照改善、	歩道の安全確保ができた	۲.													
			課題	継続した管	理と周辺の整	経備が課題である	5.													

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	幻 学 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	.績	Ⅱ -1	効果	II — 2	2効果	判定
	計画番号	年度	番号	111 11 17 12	争未达力	/細々区分	和全 形化	事 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1)+2+3
		R3	嬬−里−1	嬬恋村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	大前区森林整備事業		集落周辺の荒廃森林を伐採することで、野生動物による農作物被害を防ぐとともに、災害による道路や電線等のライフライン寸断の防止を図る。		3,367,000	15	15	10	10	12	12	37
2	 嬬恋村-里山-R5-1	R4	嬬−里−1	嬬恋村	里山·平地林	管理	継続	大前区森林管理事業	大前区	伐採した区域を地域の自治会により刈り払いを行う	224,820	220,000	15	Α		Α		Α	Α
		成果	実施主体が	活動を継続す	けることで環境終	持管理ができている。													
		課題	高齢化による	る参加人数の)確保が課題で	ある 。													

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	《 學 & 本	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 写	ミ績	11 —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	111 111 121 121	争未应力	/細々区分	不 全 形化	丁 禾①	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	東-里-1	東吾妻町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	高橋地区竹林伐採事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣害対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整 備を行う。	3,740,000	3,740,000	20	20	10	10	14	14	44
2	東吾妻町一里山一R5-1	R4	東-里-24	東吾妻町	里山·平地林	管理	継続	高橋地区竹林管理事業		野生鳥獣害対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整 備を行った箇所の刈り払いを行う	65,610	59,000	20	Α	10	Α	14	Α	Α
	米日安町一至田一代5一1	成果	地元管理	団体で同意を行	导てもらうことで、	地元団体による管理の	意識を	醸成した。											
		課題	管理団体	こ高齢者が多っ	く、管理が継続で	きる懸念がある。								•					

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	公 学 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙŞ	 長績	п —	1効果	п —	2効果	判定
	計画钳方	年度	番号	ריף וישווו	争未应力	/細々区分	和生物化	事 未有	活動団体の名称	孝未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	東-里-2	東吾妻町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	上ノ原地区竹林伐採事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣害対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整 備を行う。	1,947,000	1,947,000	20	20	10	10	1.4	14	44
7	東吾妻町-里山-R5-2	R4	東-里-22	東吾妻町	里山·平地林	管理	継続	上ノ原地区竹林管理事業	下の関管理組合	野生鳥獣害対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整 備を行った箇所の刈り払いを行う	66,456	62,000	20	Α	10	А	14	Α	Α
'	東音奏叫一重山一R5-2	成果	地元管理団	体で同意を得	异てもらうことで、	. 地元団体による管理の	意識を	醸成した。											
		課題	管理団体に	高齢者が多く	(、管理が継続で	できる懸念がある。													

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	刻坐 幺主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	ミ績	Ⅱ —1	効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未达力	/ 細々区分	不 全 形式	争未有	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	東-里-3	東吾妻町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	宮貝戸地区竹林伐採事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣害対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整 備を行う。	660,000	660,000	20	20	10	10	14	14	44
2	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	R4	東-里-25	東吾妻町	里山·平地林	管理	継続	宮貝戸地区竹林管理事業		野生鳥獣害対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整 備を行った箇所の刈り払いを行う	14,204	11,000	20	Α	10	Α	14	Α	А
2	7 米口安叫 至山 八0 5	成果	地元管理团	団体で同意を得	· 寻てもらうことで、	地元団体による管理の	意識を	醸成した。											
		課題	管理団体(高齢者が多く	(、管理が継続で	きる懸念がある。													

		評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	公坐女士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	Ⅱ -1	効果	Ⅱ -2	2効果	判定
		計画併写	年度	番号	印则创石	争未经万	/細々区分	花花	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	片-里-1	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林間伐	新規	里山整備事業	片品村	生活道や通学路に隣接している森林が荒廃し野生鳥獣の隠場等になっている。このため森林を整備し獣害防止と生活の安全を図る。	218,000	217,000	20	19	6	6	9	9	34
2	19	片品村一里山一R5-1	R4	片-里-16	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業		整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	284,000	284,000	18	Α		В		В	А
			成果	整備により良	と好な森林環	境を維持するこ	とができた。													
			課題	環境保全、鳥	骨獣害対策に	効果があったた	とめ、範囲を広げた管理	が必要	 である。											

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	刻坐 幺主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	経績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
		計逥鉗专	年度	番号	ריי וייין וייין די	争未位刀	/細々区分	市 全市9℃	学 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	片-里-2	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業	片品村	生活道や通学路に隣接している森林が荒廃し野生鳥獣の隠場等になっている。このため森林を整備し獣害防止と生活の安全を図る。	105,000	105,000	20	19	6	6	9	9	34
3	0	片品村一里山一R5-2	R4	片-里-17	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	新井組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	16,000	16,000	18	Α		В		В	Α
			成果	整備により良	と好な森林環	境を維持するこ	ことができた。										•			
			課題	環境保全、鳥	- 獣害対策に	効果があったた	とめ、範囲を広げた管理	が必要	である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	 長績	11 —	1効果	II —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	川川川村石	争未应力	/細々区分	和全市党	学 未有	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	片-里-3	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐·竹林全伐	新規	里山整備事業	片品村	生活道や通学路に隣接している森林や竹林が荒廃し野生鳥 獣の隠場等になっている。このため森林や竹林を整備し獣害 防止と生活の安全を図る。	2,448,000	2,448,000	20	19	6	6	9	9	34
31	片品村一里山一R5-3	R4	片-里-13	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	御座入組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	387,000	387,000	18	Α		В		В	Α
		成果	整備により	良好な森林環	環境を維持するこ	とができた。													
		課題	環境保全、	鳥獣害対策に	こ効果があったた	とめ、範囲を広げた管理	が必要	である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	ミ績	Ⅱ —1	効果	II —:	2効果	判定
	計画併写	年度	番号	רון ויייוו בן לב	争未经力	/細々区分	不 全 形化	事 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	片-里-4	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐·竹林全伐	新規	里山整備事業	片品村	生活道や通学路に隣接している森林や竹林が荒廃し野生鳥 獣の隠場等になっている。このため森林や竹林を整備し獣害 防止と生活の安全を図る。	984,000	984,000	20	19	6	6	9	9	34
3:	│ : 片品村一里山一R5一4	R4	片-里-12	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	摺渕組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	488,000	488,000	18	Α		В		В	Α
		成果	整備により	良好な森林環	境を維持するこ	とができた。													
		課題	環境保全、	鳥獣害対策に	対果があったた	め、範囲を広げた管理	が必要	である。											

		部体来中	事業	計画	市町村名	市 类区八	事業細区分	公 座 女士	車 要 夕	事業実施者もしくは	李紫枫	事業費	県補助金	I 実	淫績	II —	1効果	п —	2効果	判定
		評価番号	年度	番号	印则创石	事業区分	/細々区分	杯本	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	片-里-5	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業		生活道や通学路に隣接している森林が荒廃し野生鳥獣の隠場等になっている。このため森林を整備し獣害防止と生活の安全を図る。	1,590,000	1,590,000	20	19	6	6	9	9	34
3	3	片品村一里山一R5-5	R4	片-里-10	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	太田組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	431,000	431,000	18	Α		В		В	Α
			成果	整備により良	見好な森林環	遺境を維持するこ	ことができた。													
			課題	環境保全、原	鳥獣害対策に	対果があったた	とめ、範囲を広げた管理	が必要	である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	纵线	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	ミ績	11 —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	III III T	争未达力	/細々区分	不 全 75°C	争未 有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	片-里-6	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐·竹林全伐	新規	里山整備事業		生活道や通学路に隣接している森林が荒廃し野生鳥獣の隠場等になっている。このため森林を整備し獣害防止と生活の安全を図る。	633,000	633,000	20	19	6	6	9	9	34
3	片品村一里山一R5-6	R4	片-里-16	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	上小川組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	284,000	284,000	18	Α		В		В	Α
		成果	整備により	良好な森林環	境を維持するこ	とができた。													
		課題	環境保全、	鳥獣害対策に	効果があったた	とめ、範囲を広げた管理	が必要	である。											

	評価番号	事業		市町村名	事業区分	事業細区分	刻坐 & 主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	[実	経績	Ⅱ —1	効果	п —	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	ריף וישווו	争未应力	/細々区分	市 全市党	丁 禾口	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	片-里-7	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業		生活道や通学路に隣接している森林や竹林が荒廃し野生鳥 獣の隠場等になっている。このため森林や竹林を整備し獣害 防止と生活の安全を図る。	2,151,000	2,151,000	20	19	6	6	9	9	34
35	片品村一里山一R5-7	R4	片-里-15	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	幡谷組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	556,000	556,000	18	Α		В		В	Α
		成果	整備により	良好な森林環	境を維持するこ	ことができた。													
		課題	環境保全、原	鳥獣害対策に	対果があったた	とめ、範囲を広げた管理/	が必要	である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙJ		11 —	1効果	II —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号		争未应力	/細々区分	和生形化	学 未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	片-里-8	片品村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業	片品村	生活道や通学路に隣接している森林が荒廃し野生鳥獣の隠場等になっている。このため森林を整備し獣害防止と生活の安全を図る。	158,000	158,000	20	19	6	6	9	9	34
36	片品村一里山一R5-8	R4	片-里-14	片品村	里山·平地林	管理	継続	里山整備事業	鍛冶屋組	整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を確保するため、刈り払い等の管理を行う。	74,000	74,000	18	Α		В		В	Α
		成果	整備により	良好な森林環	環境を維持するこ	ことができた。													
		課題	環境保全、	鳥獣害対策に	こ効果があったた	とめ、範囲を広げた管理	が必要	である。											

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	[実	績	Ⅱ -1	効果	II —2	2効果	判定
		計画報方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未达力	/細々区分	和生物化	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	川-里-1	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(門前地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	2,240,000	2,240,000	16	16	0	8	10	12	36
2.		川場村-里山-R5-1	R4	川-里-12	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	門前地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	35,000	35,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
3	"	川物州 至山 八八	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

		評価番号	事業	計画	市町村名	東娄区八	事業細区分	公坐女士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	製稿	п —	1効果	п —	2効果	判定
		計Ш番号	年度	番号	印则利石	事業区分	/細々区分	花机	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1)+2+3
			R3	川-里-2	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(門前地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	130,000	130,000	16	16	0	8	10	12	36
	,	川場村-里山-R5-2	R4	川-里-13	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	門前地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	2,000	2,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
3	1	川場村一里山一代3-2	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	が挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業		市町村名	事業区分	事業細区分	20半 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I J	€績	п —	1効果	п —	2効果	判定
	計画钳方	年度	番号	בי ניף נייונו	争未应力	/細々区分	不 全 不少じ	学 未有	活動団体の名称	事未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-3	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(門前地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	65,000	65,000	16	16	Ω	8	12	12	36
39	川場村-里山-R5-3	R4	川-里-14	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	門前地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	1,000	1,000	16	Α	· · ·	Α	12	А	Α
		成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	・ に対する1人1人の意識が高くなってきている。	<u> </u>										
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 月	€績	II —	効果	II —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	印画机石	争未应力	/細々区分	和生形化	尹禾石	活動団体の名称	学未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	JII-里-4	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(谷地地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	980,000	980,000	16	16	8	8	12	12	36
40	川場村-里山-R5-4	R4	川-里-15	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	谷地地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	15,000	15,000	16	А	Ü	А		Α	A
		成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	・ に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 身	ミ績	11 —	効果	II —2	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	III III AJ 43	争未应力	/細々区分	不 全 75°C	争未有	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-5	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(谷地地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	65,000	65,000	16	16	8	8	12	12	36
41	川場村-里山-R5-5	_												Α		Α		Α	Α
		成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公平《丰	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	€績	Ⅱ —1	効果	Ⅱ —2	2効果	判定
	計圖番号	年度	番号	רון וייין די	争未经力	/細々区分	和生形化	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-6	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(谷地地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	588,000	588,000	16	16	0	8	12	12	36
40	 川場村-里山-R5-6	R4	川-里-16	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	谷地地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	9,000	9,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
42	川場刊一至山一K3−0	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	評価番号	事業	計画	ᆂᄧᆉᄸ	事業区分	事業細区分	公 座 女士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	尾績	Ⅱ — 1	1効果	п —:	2効果	判定
	計逥番号	年度	番号	巾叫竹石	争未经万	/細々区分	杯 杯	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-7	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(川場湯原地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	130,000	130,000	16	16	0	8	12	12	36
	川場村一里山一R5-7	R4	川-里-17	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	川場湯原地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	2,000	2,000	16	Α	°	Α	12	Α	Α
4	川场的一至山一K3一/	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望が	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公 唑 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 写	ミ績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
	計画番号	年度	番号	111 111 111 121	争未应力	/ 細々区分	ጥድ ትንር	争未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-8	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(川場湯原地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	65,000	65,000	16	16	0	8	12	12	36
4	川場村一里山-R5-8	R4	川-里-18	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	川場湯原地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	1,000	1,000	16	Α	°	Α	12	Α	Α
4	川場村一至山一代5一6	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望が	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の約	負担 きゅうけい はまれる はいま	題である。														

		評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	20年 81年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	Ⅱ —1	効果	II —2	2効果	判定
		町脚田々	年度	番号	ריד ניד נשינוו	争未区力	/細々区分	神 座 490	学 未有	活動団体の名称	事未例女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	川-里-9	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(川場湯原地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	326,000	326,000	16	16	8	8	12	12	36
	_	W44 B.J. Dr. 0	R4	川-里-19	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業		村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	5,000	5,000	16	Α	Ü	Α	12	Α	А
4	.5	川場村-里山-R5-8	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望が	が挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維持	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 身	ミ績	Ⅱ —1	効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	111 111 111 121	争未应力	/細々区分	和 全 形定	争未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-10	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(川場湯原地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	196,000	196,000	16	16	0	8	12	12	36
4	川場村-里山-R5-9	R4	川-里-20	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	川場湯原地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	3,000	3,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
41	川場们 至山 1/0 9	成果	竹林整備事	掌業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の約	負責 きゅうけい はまれる はいま	題である。														

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	公坐 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙŞ	ミ績	п —	1効果	п —	2効果	判定
	計画實方	年度	番号	בר ניה נשנוו	争未应刀	/細々区分	不 全 75°C	学 未有	活動団体の名称	事未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-11	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(川場湯原地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	196,000	196,000	16	16	0	8	12	12	36
4	川場村-里山-R5-11	R4	川-里-21	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	川場湯原地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理 を行う	3,000	3,000	16	Α	8	А	12	Α	Α
4	川場村一里山一代5一日	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	511/11 24 13	事業	計画	+m++4	市業長八	事業細区分	◇ ◇士	事 要力	事業実施者もしくは	本 44 407 元	事業費	県補助金	I 実	績	II —	効果	п —	2効果	判定
	評価番号	年度	番号	市町村名		/細々区分	和丕祁冗	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-12	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(中野地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	1,241,000	1,241,000	16	16	0	8	12	12	36
.8	川場村-里山-R5-12	R4	川-里-22	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	中野地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	19,000	19,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
0	川場刊一至山一代3-12	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	東娄区八	事業細区分	《 座 《 士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	[実	注 績	11 —	1効果	п —	2効果	判定
	計興實力	年度	計画 番号	בר ניף ושיווי	事業区分	/細々区分	市 全市党	学 未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-13	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(中野地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	653,000	653,000	16	16	0	8	12	12	36
19	川場村-里山-R5-13	R4	川-里-23	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	中野地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	10,000	10,000	16	Α	8	Α	12	Α	А
19	川場村一重山一代3-13	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

		評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	20年25年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	経績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
		計興實力	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未应力	/細々区分	<u>ጥ</u> ተንር	丁 禾口	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	川-里-14	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(中野地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	118,000	118,000	16	16	0	8	12	12	36
50		川場村-里山-R5-14	R4	川-里-24	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業		村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	2,000	2,000	16	Α	8	Α	12	Α	Α
30	<u> </u>	川場村一里山一代5一14	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	が挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	п —	効果	II —:	2効果	判定
	計画催存	年度	番号	III III MI 1	争未应力	/細々区分	不 全 形化	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-15	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(生品地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	3,201,000	3,201,000	16	16	0	8	10	12	36
-	 川場村-里山-R5-15	R4	川-里-25	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	生品地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	49,000	49,000	16	Α	8	Α	12	Α	Α
3	川場村一里山一代5-15	成果	竹林整備	事業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の総	推持管理が課	題である。														

	評価番号		事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	《 座 《 士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	Ⅱ — 1	効果	п —	2効果	判定
	許逥番号		年度	番号	印则创石	争未经历	/細々区分	祁丕祁冗	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	川-里-16	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(生品地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	130,000	130,000	16	16	0	8	12	12	36
5	! ! 川場村-里山-R5-	16	R4	川-里-26	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	生品地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	2,000	2,000	16	Α	8	Α	12	Α	Α
	. 川場刊一至山一K3-	-10	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	古娄区八	事業細区分	公 业 公士	古安々	事業実施者もしくは	李娄椒 蒲	事業費	県補助金	I実	績	I −1	効果	II —2	2効果	判定
	計画番号	年度	番号	中町刊石	事業区分	/細々区分	和丕和冗	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1)+2+3
		R3	川-里-17	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(生品地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	392,000	392,000	16	16	0	8	10	12	36
5	 川場村-里山-R5-17	R4	川-里-27	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業		村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	6,000	6,000	16	Α	8	Α	12	Α	А
0	川場刊一里山一代3一17	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	が挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。	•										
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	2/4 2/4	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	[実	ミ績	Ⅱ -1	効果	II —2	2効果	判定
	計Ш钳石	年度	番号	III III TO AD	争未达力	/細々区分	亚 本沙C	事 未有	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-18	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(生品地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	2,221,000	2,221,000	16	16	0	8	12	12	36
, l 1114	場村-里山-R5-18	R4	川-里-28	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	生品地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	34,000	34,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
+ ///	场的一至山一代5—16	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

		評価番号	事業	計画 番号	市町村名	事業区分	事業細区分	刻坐 玄主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	経績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
		計Ш甘方	年度	番号	בר ניף נשנוו	争未达力	/細々区分	和全 初近	丁 禾口	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	川-里-19	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(生品地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	326,000	326,000	16	16	0	8	12	12	36
-	_	川場村-里山-R5-19	R4	川-里-29	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業		村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	5,000	5,000	16	Α	8	Α	12	Α	Α
5	2	川场村一里山一代5一19	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	が挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	経績	11 —	効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	1 1 m 1 t 1 t 2	争未位力	/細々区分	和生物化	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-20	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業(生品地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	1,437,000	1,437,000	16	16	0	8	12	12	36
5.6	川場村-里山-R5-20	R4	川-里-30	川場村	里山·平地林	管理	継続	川場村竹林管理事業	生品地区	村により整備を行った箇所の刈り払い等により継続的な管理を行う	21,400	21,000	16	Α	0	Α	12	Α	Α
30	川物刊 主山 NO 20	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	公 座 公士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	:績	11 —	1効果	п —	2効果	判定
		計Ш番亏	年度	番号	印则创石	争未达万	/ 細々区分	和本市冗	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1)+2+3
			R3	川-里-21	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	川場村森林整備事業(川場湯原地区)	川場村	村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的 とした荒廃した竹林の整備を行う。	128,000	128,000	16	16	0	8	12	12	36
		川場村-里山-R5-21	-												Α	0	Α	12	Α	Α
,	'	川场村一里山一代3一21	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費(円)	県補助金	I 身	ミ績	Ⅱ -1	効果	II — 2	2効果	判定
	計価併与	年度	番号	中町刊石	争未经万	/細々区分	补 还 补冗	争未有	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	川-里-22	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	川場村森林整備事業(川場湯原地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	99,000	99,000	16	16		8	10	12	36
3 JI	場村-里山-R5-22	-												Α	•	Α	12	Α	Α
"	□场刊一重山一尺5一22	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。								•			
		課題	整備後の維	持管理が課	題である。														

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	注 績	Ⅱ —1	効果	II — 2	2効果	判定
		計画實方	年度	番号	山町町で	争未达刀	/ 細々区分	<u>ጥ</u> ድ	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	川-里-23	川場村	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	川場村森林整備事業(立岩地区)		村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	323,000	323,000	16	16	0	8	12	12	36
5		川場村-里山-R5-23	-												Α	0	Α	12	Α	А
3	,	川场刊一至山一代3一23	成果	竹林整備事	業において、	村民から要望か	「挙がることが多くなり整	備事業	に対する1人1人の意識が高くなってきている。											
			課題	整備後の維	持管理が課題	題である。														

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	公 业 公士	事業名	事業実施者もしくは	市学 框 击	事業費	県補助金	I実	ミ績	Ⅱ -1	効果	II —2	2効果	判定
	計価母与	事業 年度	番号	印刷剂石			市盃市冗		活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	昭-里-1	昭和村	里山·平地林	困難地整備支援/竹材 全伐	新規	昭和村森林整備事業(滝寺)	昭和村	村による地域の安心・安全な生活環境づくりと獣害防止を目 的とした荒廃した竹林の整備を行う。	2,134,000	2,134,000	16	15		8		12	35
60	昭和村一里山一R5-1	R4	昭-里-19	昭和村	里山·平地林	管理	継続	滝寺森林管理事業	滝寺区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりと景観保全 を目的とした荒廃した竹林整備した箇所の除伐や刈り払いな どの管理を継続する	182,000	182,000	14	А	8	Α	12	А	Α
		成果	急斜面で侵	入困難な箇層	所であるが竹林	を整備することができた	•												
		課題	地権者の関	係で道路脇	だけ竹林が残っ	てしまった。													

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	继結	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	ミ績	II — 1	効果	п —	2効果	判定
	計画番を	年度	番号	ווו און זיין זים	事未 囚力	/細々区分	<u> የተመቀን</u>	学 术位	活動団体の名称	事未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	昭-里-2	昭和村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(田岸)	昭和村	村による地域の安心・安全な生活環境づくりと獣害防止を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	1,716,000	1,716,000	16	15		8		12	35
61	昭和村一里山-R5-2	R4	昭-里-12	昭和村	里山·平地林	管理	継続	田岸森林管理事業	田岸区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりと景観保全 を目的とした荒廃した竹林整備した箇所の除伐や刈り払いな どの管理を継続する	99,000	99,000	13	Α	8	А	12	А	Α
		成果	竹林全伐に	より、景観改	善、獣害対策とな	なった。行政区に事業に	ついて	深く理解をしてもらうことができた。											
		課題	今後も継続	的に整備して	いくことが課題で	である。													

	評価番号	事業		■	市町村名	事業区分	事業細区分	公 业 公士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙŞ	€績	п —	1効果	п —	2効果	判定
	計Ш番号	年度	番号	킂			/細々区分	和丕书冗		活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	昭-里	<u>1</u> −3	昭和村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(滝久保)	昭和村	村による地域の安心・安全な生活環境づくりと獣害防止を目的とした荒廃した竹林の整備を行う。	924,000	924,000	18	16		8		12	36
62	昭和村一里山-R5-3		昭-里	-10	昭和村	里山·平地林	管理	継続	滝久保森林管理事業	滝久保区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりと景観保全 を目的とした荒廃した竹林整備した箇所の除伐や刈り払いな どの管理を継続する	15,000	15,000	14	Α	8	А	12	А	Α
		成果	竹林整	備によ	り、日照改	善、獣害防止に	つながった。													
		課題	竹林を	全伐し	た後に倒木	の危険のある」	ケ木が見つかることが多	くなって	きた。作業前は竹林が密なため中を十分に確認	忍出来ないことが課題であ	5 გ.									

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	20年 20年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙŞ	ミ績	11 -	1効果	п —	2効果	判定
		計逥鉗专	年度	番号			/細々区分	不 全 75°C		活動団体の名称	事未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
			R3	昭-里-4	昭和村	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(南内出)		村による地域の安心・安全な生活環境づくりと獣害防止を目 的とした荒廃した竹林の整備を行う。	577,500	481,000	14	14		8		12	34
6:	3	昭和村-里山-R5-4	R4	昭-里-11	昭和村	里山·平地林	管理	継続	南内出森林管理事業	昭和村	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりと景観保全 を目的とした荒廃した竹林整備した箇所の除伐や刈り払いな どの管理を継続する		6,000	14	В	8	А	12	А	А
			成果	整備によりた	が林の中に隠	れていた危険オ	たも伐採することができ か	=.												
			課題	整備によりか	か林に隠れた	:危険木が発見る	された。同様のケースが	あった塩	易合の対策が課題である。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	继结	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	製績	Ⅱ —1	効果	п —	2効果	判定
	計逥钳方	年度	番号			/細々区分	中生中沙		活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	み-里-1	みなかみ 町	里山·平地林	困難地整備支援/森林 間伐•森林全伐	新規	西峰須川地区森林整備事業	みなかみ町	町により荒廃した竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安 全対策を図る。	17,105,000	17,105,000	17	17		9		13	39
6	みなかみ町-里山-R5-1	R4	み-里-30	みなかみ 町	里山·平地林	管理	継続	西峰須川地区里山管理事業		地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、景観保全及び、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い 等の管理を継続する	293,000	293,000	17	Α	9	А	13	Α	Α
		成果	整備により	景観が改善さ	れ、鳥獣被害や	地域住民の安全への心	配が角	発消された。											
		課題	整備後の現	!状を維持する	るため、適切に管	言理を実施していくことが	課題で	あ る。											

		評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公 座 公士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	:績	II —	効果	II —	2効果	判定
		計Ш番亏	年度	番号	中町竹石	争未达万	/細々区分	市区市冗	争未 有	活動団体の名称	争未恢安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1)+2+3
			R3	み-里-2	みなかみ 町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	布施地区森林整備事業	みなかみ町	町により荒廃した竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安 全対策を図る。	5,269,000	5,269,000	18	18		9		13	40
6	5 H	♪ なかみ町−里山−R5−2		み-里-31	みなかみ 町	里山·平地林	管理	継続	布施地区里山管理事業		地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、景観保全及び、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い 等の管理を継続する	119,000	119,000	17	Α	9	А	13	Α	Α
				放置竹林に	より通行に支	障があったが、	整備により景観が改善	され、地	域住民が安全に通行できるようになった。											
			課題	整備後の現	状を維持する	るため、適切に管	管理を実施していくことが	課題で	ಶಿಕ್ಕ											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継結	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 其	€績	Ⅱ —1	効果	п —:	2効果	判定
	計逥併与	年度	番号	山町町で	争未应力	/細々区分	市 全市党	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	み-里-3	みなかみ 町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	入須川地区森林整備事業	みなかみ町	町により荒廃した竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安 全対策を図る。	3,777,400	3,777,000	18	18		9		13	40
6	みなかみ町-里山-R5-3	R4	み-里-32	みなかみ 町	里山·平地林	管理	継続		人須川切石地区竹杯整備全	地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、景観保全及び、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い 等の管理を継続する	99,000	99,000	18	Α	9	А	13	Α	Α
		成果	放置竹林に	より通行に支	障があったが、	整備により景観が改善さ	れ、地	域住民が安全に通行できるようになった。											
		課題	整備後の現	状を維持する	るため、適切に管	理を実施していくことが	課題で	あ る。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公坐 公士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 身	ミ績	11 —	1効果	п —	2効果	判定 ①+②+③
	計画番号	年度	番号			/細々区分	花机		活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	み-里-5	みなかみ 町	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	新巻柳沼地区森林整備事業		町により荒廃した竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安 全対策を図る。	19,030,000	19,030,000	18	18		9		13	40
6	→ みなかみ町-里山-R5-4		み-里-33	みなかみ 町	里山·平地林	管理	継続	新巻柳沼地区里山管理事業	新	地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、景観保全及び、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い 等の管理を継続する	325,000	325,000	18	Α	9	А	13	А	Α
		成果	放置竹林に	より通行に支	で 障があったが、	整備により改善された。													
		課題	整備後の現	見状を維持する	るため、適切に管	管理を実施していくことが	課題で	あ る。											

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	公 座 女士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 身	ミ績	11 —	効果	п —	2効果	判定 ①+②+③
	計画番号	年度	番号	中町刊石	争未达万	/細々区分	和工作冗	争未有	活動団体の名称	争未佩安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	み-里-6	みなかみ 町	里山·平地林	整備/竹林全伐	新規	布施大塩地区森林整備事業	須川·笠原里山整備保 存会	地域団体により荒廃した竹林を整備し、景観保全及び周辺住 民の安全対策を図る。	482,507	480,000	17	17		9		13	39
6	みなかみ町-里山-R5-5		み-里-34	みなかみ 町	里山·平地林	管理	継続	布施大塩地区里山管理事業	タストリック (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京)	地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、景観保全及び、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い 等の管理を継続する	48,000	48,000	17	Α	9	Α	13	А	Α
			竹林の整備	により、明る・	くなり、生活環境	が改善された。													
		課題	整備後の現	状を維持する	るため、適切に管	理を実施していくことが	課題で	あ る。											

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	会出る士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	€績	I I −1	効果	II —:	2効果	判定
	計Ш番芍	年度					花机		活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	1+2+3
		R3	み-里-4	みどり市	里山·平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	小夜戸地区竹林整備事業Ⅱ	みどり市(農林課)	冬季の路面凍結防止のため日照改善を目的とした竹林の整備を行う。	8,690,000	8,690,000	12	14	10	10	10	12	36
60	みどり市-里山-R5-5	R4	み-里-4	みどり市	里山·平地林	管理	継続	小夜戸竹林管理事業Ⅱ	小夜戸竹林整備会	路面の凍結防止が侵入竹林の整備により解消したため、刈り払い等の管理を継続する	191,814	185,000	15	В	10	Α	12	Α	Α
0.5	%とう山 王田 K3 3	成果	竹林整備を	実施すること	で、日照が確保	され冬季の路面凍結を関	方ぎ、坩	・ 地域住民の通行の安全が確保され、融雪剤の	・ 散布作業の減少にも繋がっ	っている。			•						
		課題	団体の構成	員が高齢化	しているため、後	継者不足が課題である	>												

荒廃した里山・平地林の整備

(機器の購入)

評価箇所数	項目	Α	В	С	未回答
0	内訳	9			
9	構成比%	100%	Ο%	Ο%	Ο%

	57 H # P	事業	計画	+m++4	古米区八	事業細区分	かい を 士	古坐力	事業実施者もしくは	专业机市	事業費	県補助金	ΙŞ	実績	II — 1	効果	Ⅱ -2	2効果	判定
	評価番号	年度	計画 番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	桦杭	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	渋-里-6	渋川市	里山·平地林	機器の購入/刈払機	新規	竹林整備事業(刈払機購入)		ぐんま緑の県民基金事業で貸し出すための刈払機(3台) を購入する。	103,620	77,000	11	11	o	8	14	14	33
1	渋川市-里山-R5-1	1												В	0	Α	14	Α	Α
'	没川川一重田一四一	成果	ぐんま緑の)県民基金市	町村提案型事	業により整備された竹林	を維持	宇管理するため、下草刈り等を実施する管理 団]体に貸与することを目的	に刈り払い機を購入できた。									
		課題	購入時期	が遅れたこと	と、各自治会等	団体に要望を確認したが	が、各目	自治会等団体所属の個人所有の刈払機を利用	用するとのことになったため	か、次年度以降は年度当初から利用について案内を行いた!	ι۱ _°								

	評価番号	事業 年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	《业《士	亩 ₩ <i>D</i>	事業実施者もしくは	主要框 面	事業費	県補助金	ΙĘ	実績	Ⅱ —1	効果	п —	2効果	判定
	計画併写	年度	番号	印则创石	争未必万	/細々区分	和生形冗	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	渋-里-7	渋川市	里山·平地林	機器の購入/粉砕機	新規	竹林整備事業(粉砕機購入)		ぐんま緑の県民基金事業で貸し出すための粉砕機(1台)を購入する。	836,000	627,000	12	12	o	8	14	14	34
2	渋川市-里山-R5-2	-												В	0	Α	14	Α	Α
2	没川山—重田—K3—Z	成果	伐採竹を	今までは運び	出していたが、	粉砕機の活用により効率	を良く如	□理することができた。											
		課題	購入時期	が遅れたため)、令和3年度の	貸し出し実績は1団体に	とどま	ったこと。											

	評価番号	事業 年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	火 业 火士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙJ	 長績	II — 1	効果	п —:	2効果	判定
	計逥仕方	年度	番号	印则创石	争未达万	/細々区分	和生形冗	争未有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	安-里-12	安中市	里山·平地林	機器の購入/粉砕機	新規	安中市竹林整備事業	安中市	地域住民の自主的な竹林管理を促進を図るための貸し出 し用粉砕機購入。	904,750	678,000	17	17	7	7	10	10	34
2	安中市一里山一R5-1	-												Α	,	В	10	В	А
3	女中们一重四一亿5-1	成果	市内放置	竹林拡大防」	上に努めることか	ができている。													
		課題	利用者が	粉砕機を使用	月する際、使用事	§項の説明を十分にし、	適切に	管理していくことが必要。											

	評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	ΙJ	 長績	Ⅱ -1	効果	II — 2	?効果	判定
	計逥併写	年度	番号	印则创石	争未应力	/細々区分	松杌	争未 有	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	甘-里-11	甘楽町	里山·平地林	機器の購入/粉砕機	新規	竹林整備(管理)	甘楽町	令和3年度に困難地支援整備にて実施を計画している紅葉山北東通学路竹林整備において竹林の整備に活用する。また、過去に整備を行い、現在の管理箇所においても竹林が増えており、地域の活動団体における管理作業に活用したい。	2,992,000	2,244,000	20	20	9	9	11	11	40
4	甘楽町-里山-R5-1	-												Α		Α		Α	Α
		成果	困難地支	援整備にて実	産施を計画してい	る竹林の整備に活用す	るため	、予定どおりの粉砕機の購入ができた。											
		課題	_																

	== /m == D	事業	計画	m-++ /7	事 樂 反 八	事業細区分	ひかひ士	市业力	事業実施者もしくは	# 44 JUL 11	事業費	県補助金	ΙŞ	実績	II — 1	効果	Ⅱ -2	2効果	判定
	評価番号	事業 年度	計画 番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	活動団体の名称	事業概要	事業費(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	甘-里-12	甘楽町	里山·平地林	機器の購入/粉砕機	新規	竹林整備(管理)		令和元年度に整備した上引田竹林整備や令和3年度に困難地支援整備を計画している2箇所など地域の活動団体における管理作業において竹林の管理箇所が増えていることから地域の活動団体における管理作業に活用したい。		825,000	20	20	9	9	11	11	40
Ę	甘楽町-里山-R5-2	-												Α		Α		Α	Α
		成果	困難地支	援整備にて	実施を計画してい	いる竹林の整備に活用す	けるため	り、粉砕機の購入ができた。											
		課題	_																

	57 /E 24 P	事業 年度	計画	士町 廿夕	事業反 八	事業細区分	継続	声 坐力	事業実施者もしくは	毒类柳花	事業費	県補助金	ΙŞ	実績	Ⅱ -1	効果	Ⅱ -2	?効果	判定
	評価番号	年度	番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	松松	事業名	活動団体の名称	事業概要	事業費(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	中-里-21	中之条町	里山·平地林	機器の購入/粉砕機	新規	粉砕機購入事業	中之条町	市町村提案型事業にて行う伐採後の支障木、竹、篠など を現地で破砕することで、作業の効率化や景観向上を図 る	3,146,000	2,359,000	12	12	8	8	12	12	32
6	中之条町-里山-R5-1	-												В		Α		Α	Α
		成果	使用団体の	の作業効率の	の向上につなが	った。	•												
		課題	利用者が	異なることで	、機械故障の原	因となることがある。													

	≅T/I 平 □	事業	計画番号	士四廿 夕	事業 反八	事業細区分	かけ 女士	古世名	事業実施者もしくは	声坐柳 邢	事業費	県補助金	ΙJ	尾 績	Ⅱ -1	効果	II — 2	2効果	判定
	評価番号	事業 年度	番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	桦杌	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	太-里-1	太田市	里山·平地林	機器の購入/粉砕機	新規	樹木粉砕機購入事業	太田市農業政策課	放置竹林の整備をさらに推進するため粉砕機を追加で整備する。	2,655,400	1,991,000	20	20	o	8	10	10	38
7	太田市-里山-R5-1	-												Α	0	Α	10	В	Α
,	次田Ⅲ─重田─K3─1	成果	篠竹の処	理に活用して	おり、これまで欠	□分の面が困難であるこ	とから	、放置されていた里山の整備を行うことができ	f <i>t</i> =。										
		課題	機器のメン	ノテナンスが 詞	課題であるため.	、貸出後の細部の木屑等	等の清	掃や刃こぼれ等の確認について、点検項目票	夏を作成し点検を実施する	0									

	評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	《 业 《士	亩 ₩ <i>月</i>	事業実施者もしくは	专类 概带	事業費	県補助金	ΙŞ	実績	11 —	1効果	п —	2効果	判定
	計画併写	年度	番号	印画和石	争未必万	事業細区分 /細々区分	松杌	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	明-里-2	明和町	里山·平地林	機器の購入/刈払機	新規	明和町機器購入(刈払機)事業		刈払機1台を購入し、間接補助事業者に貸与する仕組み を整え、効率的に森林及び竹林の整備を行う。	44,000	33,000	16	16	6	6	7	7	29
0	明和町-里山-R5-1	-												Α	0	В		С	Α
0	妈和呵一重四一代5一1	成果	事業実施	者の要望等を	と踏まえ、機器の)購入した機器を貸与す	ること	こより、森林・竹林を効率的な環境整備の仕組	且みを整えた。										
		課題	補助対象	要件の拡大を	お願いしたい。														

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費 (円)	県補助金	ΙŞ	実績	II — 1	効果	II — 2	?効果	判定
	計画番号	年度	番号			/細々区分	112.120	学 未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均	1+2+3
		R3	明-里-3	明和町	里山·平地林	機器の購入/チェーンソー	新規	明和町機器購入(チェーンソー)事業		チェーンソーを2台購入し、間接補助事業者に貸与する仕組みを整え、効率的に森林及び竹林の整備を行う。	59,840	44,000	16	16	6	6	7	7	29
	┃ ┃ 明和町一里山一R5-2	1												Α		В	,	С	Α
1	, □ 吩和呵 一 至 田 一 R3 — 2	成果	事業実施	者の要望等を	と踏まえ、機器の)購入した機器を貸与す	ること	こより、森林・竹林を効率的な環境整備の仕組	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー										
		課題	補助対象	要件の拡大を	お願いしたい。														

森林環境教育•普及啓発

評価箇所数	項目	A	В	С	未回答
4	内訳	4			
4	構成比%	100%	0%	0%	0%

	評価番号	事業	計画	ᆂᄪᆉᄸ	事業区分	事業細区分	公字公字	市业力	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	:績	п —	1効果	п —:	2効果	判定
	計逥併写	年度	番号	印画外石	争未达万	/細々区分	市 本元	事業名	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	前-教-4	前橋市	森林環境教 育·普及啓発	森林環境教育	新規	橘山森林環境教育事業	田口町自治会	地域の中学生を対象にした里山の環境や生物の多様性に ついて体験的に学ぶ森林環境教育	166,516	165,000	20	20	10	10	10	10	40
	前橋市-教育-R5-1	R4	前-教-2	前橋市	森林環境教 育·普及啓発	森林環境教育	継続	橘山森林環境教育事業	田口町自治会	地域の中学生を対象とした里山の環境や自然について体 験的に学ぶ森林環境教育	190,859	159,000	19	Α	10	Α	10	В	Α
ľ	別倫印一教育一代3一日	成果	鳥の巣箱	の取り付け等	の体験を通して	里山の自然環境保護の	D課外指	受業を実施できた。											
		課題	コロナの閉	関係で短い時	間での課外学習の	となったが、来年度は	犬況を見	見て講義時間の追加や事業地区内での楽しみ	方も考えたい。										

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公 业 公主	亩 樂 夕	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	Ⅱ -1	効果	п —	2効果	判定
	計逥番号	年度	番号	印则和石	争未必万	/細々区分	和生和冗	事業名	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	玉-教-1	玉村町	森林環境教 育•普及啓発	森林環境教育	新規	ぐんま緑の県民基金森林環境教育支援事業	玉村町教育委員会	玉村町の小学生を対象とした体験教育を実施し、森林環境 への理解を深める。	578,372	300,000	20	17		6		12	35
2	玉村町-教育-R5-1	R4	玉-教-1	玉村町	森林環境教 育•普及啓発	森林環境教育	継続	ぐんま緑の県民基金森林環境教育支援事業	玉村町教育委員会	6年生が修学旅行において、玉村町と水上町の自然環境 (森林や水)の違いや繋がりを学習(総合学習の一環)す る。当日は山岳ガイドとともに一之倉沢を歩き、水上の植 物や水源の理解を深める。	417,642	300,000	14	А	6	В	12	А	Α
		成果	子供たち	が群馬県の他	也地域の自然を学	さぶことで、玉村町の良	さを再ず	き見し、それを学習に生かすことができた。											
		課題	_																

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	公平农车	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	Ⅱ -1	効果	п —:	2効果	判定
	計興電方	年度	番号	בי ניף נשנוו	争未应力	/細々区分	和土 利力	学 未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	南-教-1	南牧村	森林環境教 育·普及啓発	森林環境教育	新規	森林環境教育及び森林体験活動		地域人材による森林環境教育と森林体験活動(キャリア教育、伐採現場や山林及び製材所の見学、間伐材を利用した木工作、植林(栽)体験)を通じ、ふるさと学習を行う。	391,885	300,000	15	15	7	7	10	10	32
3	南牧村-教育-R5-1	R4	南-教-1	南牧村	森林環境教 育•普及啓発	森林環境教育	継続	森林環境教育及び森林体験活動		地域人材による森林環境教育と森林体験活動を通じ、ふ るさと学習を行う	224,924	224,000	15	Α		В		В	Α
		成果	定期的な	舌動をおこな	い、子供たちに森	は本の持つ機能や木材の	の活用	などを伝えることができた。											
		課題	継続的に	事業を実施し	、山林等に興味	をもってもらえるよ う な活	5動を心	。掛けたい。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	公业 公士	車 要 夕	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	:績	11 —	効果	п — 2	2効果	判定
	計Ш番号	年度	番号	印则利石	争未必万	/細々区分	和全市近	事業名	活動団体の名称	争未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	桐-教-1	桐生市	森林環境教 育•普及啓発	森林環境教育	新規	林業体験事業		間伐から木工体験までの一連の作業を通して、森林や林 業への理解を深める。	363,000	320,000	16	16	o	8	11	11	35
1	┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	R4	桐-教-1	桐生市	森林環境教育·普及啓発	森林環境教育	新規	体験イベント		体験イベントを通し、森林の有する多面的機能や林業の役割に関する理解の促進を図る	482,900	320,000	16	Α	0	Α	"	Α	Α
4	侧王川一致自一K5-1	成果	林業機械を	を利用した間	伐体験を始め、	参加者の協働による間の	戈、間位	は材へのお絵かき等を通じ、木の風合いと香り	に触れた体験イベントとな	sot=.									
		課題	間伐体験な	など普段の生	三活や遊びと異な	い、参加者にとっては予	見でき	ない危険も潜んでいると思われるので、さらな	る気配りと声掛けを行うな	など、参加者の安全を確保し今後も実施していきたい。									

独自提案事業

評価箇所数	項目	A	В	С	未回答
11	内訳	11			
11	構成比%	100%	О%	О%	0%

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	《业《士	古类々	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	製稿	11 —	効果	п —:	2効果	判定
	計逥併写	事業 年度	計画 番号	印则创石	争未达万	事業細区分 /細々区分	和丕市冗	事業名	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	渋−独−1	渋川市	独自提案		新規	竹林整備事業(中郷他4地区)	渋川市	渋川市内に放置林多くあり、道路への掛かり木、有害鳥獣 の住処となることから、地域の安心安全のため整備を行 う。	11,799,246	5,899,000	16	16	8	8	14	14	38
1	渋川市-独自-R5-1	-												Α		Α		Α	Α
		成果	荒廃が激	しかった竹林	が整備されたこ	とにより、所有者が管理	をする	契機となった。											
		課題	自治会や	地域団体と管	管理に関しての協	吊定が締結できなかった	ため、i	所有者に管理について周知をしたのみとなった	t.										

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	п —	1効果	п —:	2効果	判定
計画併写	年度	番号	印则创石	争未应力	/細々区分	和丕市冗	争未有	活動団体の名称	争未恢安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
	R3	高-独-1	高崎市	独自提案		新規	里山元気再生事業	町内会ほか(9団体)	野生鳥獣の隠れ場になっている竹林や里山林等の伐採・ 下刈りにより集落との間に緩衝帯を整備し、野生鳥獣被害 の低滅を図る。	3,427,391	1,350,000	20	20	10	10	9	9	39
 高崎市-独自-R5-1	-												Α		Α		В	Α
	成果	安心·安全	な生活環境の	の確保が継続で	きている。													
	課題	今後の管理	里の継続につ	いて、管理団体	の高齢化等による管理	里不足	が課題となっている。											

	評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	公业女士	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	績	п —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實行	年度	番号	III III T	争未应力	/細々区分	祁丕祁冗	争未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	中-独-1	中之条町	独自提案		新規	R3西中之条宮澤森林整備事業	中之条町	日照改善による道路凍結防止のための森林管理	2,079,000	1,039,000	13	13	0	8	10	12	33
	中之条町-独自-R5-1	-												В	ŏ	Α	12	Α	Α
3	中之宋町一独自一85-1	成果	目標達成	のため、事業	要望を地域から	ら出してもらい、同地域	の所有	************************************											
		課題	管理され	ていない森林	の伐採を、町費	骨担を用いて実施すぐ	iきかが	課題と考えている。											

	評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	公 业 公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	п —	1効果	п —	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	111m14J 4D	争未应力	/ 細々区分	亚 亚 利沙比	争未有	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	中-独-2	中之条町	独自提案		新規	四万温泉山口駐車場付近森林整備事業	中之条町	日照改善による道路凍結防止のための森林管理	2,068,000	1,034,000	13	13	0	8	10	12	33
		-												В	0	Α	12	Α	Α
4	中之条町一独自一R5-2		目標達成	のため、事業	要望を地域から	。 出してもらい、同地域(の所有												
		課題	管理されて	ていない森林	の伐採を、町費	負担を用いて実施すべ	きかが	課題と考えている。											

	評価番号	事業	計画	市町村名	事業区分	事業細区分	《 业《士	古坐夕	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	.績	п —	1効果	п —	2効果	判定
	計Ш番亏	事業 年度	計画 番号	印则利石	争未达万	事業細区分 /細々区分	和丕祁冗	事業名	活動団体の名称	争未似安	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	中-独-3	中之条町	独自提案		新規	折田板渡戸森林整備事業	中之条町	日照改善による道路凍結防止のための森林管理	4,103,000	2,051,000	15	15	0	8	12	12	35
_	中之条町-独自-R5-3	1												Α	0	Α	12	Α	Α
3	中之未则一独自一的一3	成果	目標達成	のため、事業	要望を地域から	ら出してもらい、同地域の	の所有	者に協力を得るようにしている。											
		課題	管理されて	ていない森林	の伐採を、町費	負担を用いて実施すべ	きかが	課題と考えている。											

	評価番号	事業 年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	古世夕	事業実施者もしくは	古娄極西	事業費	県補助金	I実	績	п —	1効果	п — :	2効果	判定
	計逥仕方	年度	番号	印则创石	争未应万	/細々区分	补 本 形 元	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	中-独-4	中之条町	独自提案		新規	R3折田瀧沢地区森林整備事業	中之条町	日照改善による道路凍結防止のための森林管理	1,017,500	508,000	13	13	0	8	12	12	33
	中之条町-独自-R5-4	-												В	0	Α	12	Α	Α
,	中之亲则一独自一代5一4		目標達成の	のため、事業	要望を地域から	出してもらい、同地域の)所有	************************************											
		課題	管理されて	いない森林	の伐採を、町費	負担を用いて実施すべ	きかが	課題と考えている。											

	評価番号	事業	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	20年20年	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	11 —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号		争未区刀	/細々区分	和丕市冗	争未有	活動団体の名称	尹 未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	中-独-5	中之条町	独自提案		新規	太子森林整備事業	中之条町	日照改善による道路凍結防止のための森林管理	3,652,000	1,826,000	15	15	o	8	12	12	35
	中之条町一独自-R5-5	-												Α	°	Α	12	Α	Α
/	中之亲则一独自一的一5	成果	目標達成の	のため、事業	要望を地域から	出してもらい、同地域の)所有	************************************											
		課題	管理されて	いない森林の	の伐採を、町費	負担を用いて実施すべ	きかが	課題と考えている。											

	評価番号	事業 年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	《 业 《士	古类友	事業実施者もしくは	专类概击	事業費	県補助金	[実	績	11 —	1効果	п —	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	בי ניף ושווו	争未应力	/細々区分	和生物化	事業名	活動団体の名称	事業概要	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	中-独-6	中之条町	独自提案		新規	入山京塚森林整備事業	中之条町	日照改善による道路凍結防止のための森林管理	1,969,000	984,000	12	12	0	8	12	12	32
	中之条町-独自-R5-6	-												В	0	Α	12	Α	Α
0	中之未明一独自一代3-0	成果	目標達成	のため、事業	要望を地域から	ら出してもらい、同地域の	の所有	者に協力を得るようにしている。											
		課題	管理され	ていない森林	の伐採を、町費	負担を用いて実施すべ	きかが	課題と考えている。											

	評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分	公平公主	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I実	績	п —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	בי ניף נשנוו	争未应力	事業細区分 /細々区分	市 全市90	丁 禾口	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	東-独-1	東吾妻町	独自提案		新規	大久保地区森林伐採事業		野生鳥獣害対策や生活環境保全を目的とし、荒廃した森 林の整備を行う。	7,513,000	3,756,000	20	20	10	10	1.4	14	44
0	東吾妻町一独自一R5-1	-												Α	10	Α	14	Α	Α
9	宋日姜叫一独日一K5-1	成果	地元管理	団体で同意を	得てもらうことで	で、地元団体による管理	里の意識	を醸成した。											
		課題	今後の管	理の継続が誤	果題である。														

	評価番号	事業 年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは	事業概要	事業費	県補助金	I 実	 績	п —	1効果	п —:	2効果	判定
	計圖實方	年度	番号	ווושווין ב	争未应力	/細々区分	和生物化	丁 禾口	活動団体の名称	尹未似女	(円)	(円)	補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
		R3	東-独-2	東吾妻町	独自提案		新規	古谷地区森林伐採事業		野生鳥獣害対策や生活環境保全を目的とし、荒廃した森 林の整備を行う。	6,578,000	3,289,000	20	20	10	10	14	14	44
10	東吾妻町一独自一R5一2	-												Α	10	Α	14	Α	Α
10	宋古安町一独日-N3-2	成果	地元管理图	団体で同意を	得てもらうことて	で、地元団体による管理	の意識	を醸成した。											
		課題	今後の管理	里の継続が誤	課題である。														

	評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 /細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費(円)	県補助金 (円)	I 実績		Ⅱ-1効果		Ⅱ -2効果		判定
													補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	3
11		R3	沼-独-1	沼田市	独自提案		新規	竹粉砕機購入事業		市内の放置竹林について、一層の整備推進を図るため県民基金事業実施団体だけではなく広く一般市民へ貸与するための竹粉砕機を購入する。	1,398,738	699,000	20	20	6	6	9	9	35
	 沼田市-独自-R5-1	-												Α		В		В	Α
		成果	借り受けた地元から、性能・使い勝手、共に良好との評価を得ている。粉砕機の貸し出しにより、森林・竹林の整備に対する意識を高めることができた。																
		課題	課題 管理団体への貸し出しの際に、機械の管理と整備を徹底すること。貸し出し時の故障が多いので使用方法の見直しが必要である。																